

加工・業務用野菜取組事例 ⑥

調査日(更新日)	平成26年11月25日(平成一年一月一日)
----------	-----------------------

1. 事業者基本情報	
事業者名	(株)アグリクエブライ広島 ((株)エブライホームイホールディングス)
代表者名	代表取締役社長 岡崎裕輔 ((株)エブライ取締役商品部部長兼新分野開発室室長)
所在地	広島県福山市南蔵王町1丁目6-11 広島県福山市南蔵王町2丁目10-22
連絡先	TEL:084-931-4710 FAX:084-931-4712
ホームページ	http://www.everyhomey.com/
連絡先担当者	商品部 新分野開発室 井上尚也

2. 経営の概要	
経営形態	株式会社
事業概要・取扱商品	野菜生産、加工(カット野菜、漬物等)(予定) (野菜の販売は平成27年6月頃、加工はその約2年後を予定。加工開始までの間は、アウトソーシングで対応予定。)
経営の推移と取組のきっかけ	農業の現状は、第3次産業の卸売業や小売業が作り上げた「欠品は許さない」、「厳しい規格(まっすぐでなければダメ)」、「消費者が欲しい時に欲しいだけある」といったルールによって負担を強いられている。 当社は、スーパーマーケット事業や外食・給食事業等の事業を行っている。食関係をトータルで行う企業として、現状を打開して新たな展開を図っていきたいという思いで立ち上げた。 まずは、自ら農業に取り組むことで、メーカー、生産者と良い関係を構築していきたい。

3. 加工・業務用野菜の取組概要

原料入荷関係 (時期・産地・量)	キャベツ、はくさい等(予定) キャベツ:約30t(店舗販売用、選別外、加工用品種含む) はくさい:約30t(店舗販売用、加工用、選外品含む)
主な出荷先	(株)エブリイホームイホールディングス傘下のスーパーチェーンや飲食チェーン店を主要チャンネルとして販売を行う。
販売額	—
出荷先からのニーズ	—
その他特徴的な事項等	エブリイの各店舗に「産直市ホームイふぁーむ」という生産者が自ら値決めして出荷する(地産地消的な)コーナーを設けており、契約している生産者は1,000名を超えている。
取組の成果	—
今後の展開	自社農場での生産と合わせて作業受託にも取り組みたい。 また、現在の地産地消コーナー「地縁マルシェ」は生産者が選別から袋詰めまで行った上で出荷してもらっているが、世羅町内に数ヶ所の集荷場を設け、当社で回収、調整作業を行い、より多くの店舗に配達する仕組みを作る予定。
生産者や産地に対する要望等	現在、広島県、岡山県の産地を中心に事業を展開。 当社とともに取り組みたいという産地であれば、県にかかわらず相談に応じたい。
事業者からひと言	第3次産業の立場から農業の現状を変えていきたい。そのためにも成功事例を作っていくことが重要であり、生産者の方と一緒に取り組みたい。

